

- 日 時 : 令和7年11月5日（水） 13時30分～
- 場 所 : 海田町役場 3階 大会議室
- 出席者 : (会長) 呉工業高等専門学校 神田教授 ほか委員11名 ・ 町事務局
  
- 会議次第
  - 1 開会
  - 2 議事
    - 会長の選出について
  - 3 報告事項
    - (1) 循環バス運賃改定について
    - (2) 循環バス利用促進支援業務委託に係る公募型プロポーザル審査実施結果について
    - (3) 循環バス利用状況について
  - 4 協議事項
    - 循環バス利用促進に向けた取組について

	<b>【開会】</b>
事務局	議事 会長の選出について説明 海田町地域公共交通会議設置要綱第6条第1項の規定により、委員の互選により会長の選任を行う。 会長の選任方法について指名推薦によることでいかがか。
委員	異議なし。
	委員より呉高専 神田教授の推薦あり。 これについて異議なしのため、呉高専 神田教授が会長に選任。
事務局	報告事項(1) 循環バス運賃改定について説明 報告事項(2) 循環バス利用促進支援業務委託に係る公募型プロポーザル審査実施結果について説明。 報告事項(3) 循環バス利用状況について説明。
会長	積み残しの発生パターンはあるか。
委員	金曜日と連休明けに積み残しが発生しやすい傾向にある。 また、最近、複数人のグループで乗る人が増えたように思う。 年齢層は60代以降の女性。コロナ禍以前は無かった最近の傾向。 車内でも楽しそうに会話し、買い物等の目的を果たし、帰りもまた同じグループで乗る。
会長	今後このようなグループでの利用が増えるのは良い傾向だが、積み残しが増えるのではないかと懸念する。 特に左回り2便の積み残しが多いため、早急に対策を行うべき。公共交通に対する信頼感が下がることに繋がる。 何らかの対策はそれどうか。

令和7年度第2回海田町地域公共交通会議 議事録

委員	利用の多い午前から利用の少ない午後にシフトすることが考えられる。
会長	無理を承知で言うと、現在、路線バスの畠賀線新道経由から旧道経由に1便振替運行してもらっているが、左回り2便の後にもう1便振替えることはできないか。
委員	8/4 から路線バス1便を旧道経由に振替えたが、新道を走っている時の方が利用者数は多かった。さらに1便増便は難しいと考える。
会長	北ルートの車両（ハイエース）の座席数を増やすことはできないか。
委員	コストがかかるのと、運行事業者が今後の運転手不足を見据えた運転免許種別の関係で座席数を減らしている経緯があり、路線バスを1便振替える対応となつたはず。
委員	乗務員は全員大型二種免許をもつてゐるが、運転手は不足している。
会長	コスト負担をどう考えるか。
事務局	中長期的な視点で費用対効果等検証する必要がある。
委員	公共交通に対する信頼を無くすのは良くない。車両を大きくするのが困難であれば、情報発信が重要となる。例えば、この便は混んでいるなどの情報発信を行う等。
会長	振替運行を行つてゐる車両は座席数に余裕がある。 このバスの利用を促す情報発信をHP、バス停留所への掲示等で行ってもらいたい。 それでも積み残しが発生する場合は、バスの座席数を増やす検討が必要。 情報発信と並行して、町において座席数を増やす場合の費用試算を進めてほしい。 循環バス北ルートについて、車両の大きさはネックとなるか。
事務局	踏切、勾配地区の傾斜で車体の下部を擦る可能性がある。
委員	12月に予定する運賃改定後も循環バスをご利用したい方が乗れないことは避けたい。
会長	積み残しが発生しやすい時期も検証するべき。
事務局	協議事項 循環バス利用促進に向けた取組について説明
会長	循環バス利用者の午前から午後へのシフト、循環バスを利用した午後の外出促進について何か意見はあるか。
委員	客層、目的、利用時間帯のデータを取得できるアンケートを行い、今後につなげることが重要。 他の市町の好事例をみると、地域住民を巻き込む取組により利用者増につながっている。 例えば、バス乗り方教室等。住民ニーズを把握し取組につなげる。
委員	高齢者の利用が多いように思うが、高齢者いきいき活動ポイントは使えないか。 いきいきポイントはみんな熱心にやっているように思う。
会長	高齢者の外出促進につながるのは良いこと。
委員	目的地との連携が重要と考える。 循環バス利用目的として買い物が多いのであれば、商業施設等と連携ができないか。 午後に安く買い物ができるなら午後の循環バス利用者も増えるのではないか。
会長	グループで午後便に乗車したら運賃割引等も考えられる。外出する人も増えるのでは。 今ある枠組みで目的地との連携や地域住民を巻き込んだ取組等について何かアイデアがあれば共有してほしい。 利用促進策の実施時期はいつ頃を想定しているか。

令和 7 年度第 2 回海田町地域公共交通会議 議事録

事務局	12 月 中には何らかの形で動きたい。
会長	手続きについて運輸局と確認しながら進めさせていただきたい。
	【閉会】